

新しいスタートおめでとう!!



高山保育所入所式

保育所入所おめでとう!

3月31日(土)に一足早い入所式が行われました。

0歳児ひよこ組7名、1歳児りす組7名、2歳児うさぎ組14名が入所しました。

先生から名前を呼ばれ、村長さんより一人ひとりに祝品を手渡していただきました。元気に大きくなってくださいね。



高山幼稚園入園式

4月10日、例年はない桜満開の下、新入園児22名(ちゅうりつ組21名、りんどう組1名)が入園しました。主任から名前を呼ばれて、大きな声で返事ができた子、緊張して声が小さかった子、恥ずかしがって声が出なかった子、泣き出しそうな子等、様々な園児がいましたが、1日も早く園に慣れ、晴れやかな気持ちで登園してくることを願っています。幼稚園生活を元気に楽しく送るため、2つのこと(「早起・早起き・朝ご飯」と「あいさつ」)が大切であること、そして幼児の健やかな成長のために園と保護者が同じ方向を向いて力を合わせていくことが何より大切だということが園長より話されました。

高山中学校



新入生25名

高山小学校



新入生26名

高山ふれあい パーク安全祈願

4月1日、高山ふれあいパークの安全祈願祭が行われました。春の清々しい天氣に恵まれ、オープンを迎えることができ、待ちに待った子ども達の声が響き渡りました。



緑のふるさと協力隊 地域おこし支援隊着任



左：中本明音さん 右：川添雄斗さん

また、地域おこし支援隊として和歌山県出身の中本明音さんが活動していただくことになりました。

中本さんは、大阪の短大で観光分野を学んでいくなかで、地域づくりに興味をもち、実際に地域へ入って色々な事を地域の方と一緒に取り組んでいきたいという思いで、高山村へ来てくれました。

村民のみなさん、よろしくお願ひいたします。

なお、平成30年度から、地域おこし支援隊事業は、高山村から株式会社たかやま振興公社へ委託されることになりました。

緑のふるさと協力隊とは…特定非営利活動法人「地球緑化センター」が進めている、都市に住む若者を農山村に一年間派遣し、その地域でのさまざまな活動等に取り組んでいくプログラムです。

地域おこし支援隊とは…地域の新たな担い手を外部から確保することにより、地域力の維持・強化を図ることを目的とした総務省の地域づくり制度です。

みんなの広場

たかやまの文壇

(文化協会俳句部)

「三月句会」

ローカルの駅のホームの遅日かな
風光る手押し車に丸い背に
早採りの秘密の場所や落の藁
また同じ棚に納めし節句雛
吊し雛客招きぬる道の駅
四方の山むらさき煙る春の朝
雛納め部屋広々と寂しけれ
久に見る亀目醒おり神の池
酒の量気にし氣にして規汁
亡き妻の得意としたるさし木かな
十万も焼かれし三月十日なり
兜太節秩父音頭や遙かなり
梅ふむむ一輪二輪雨後の里
飾られぬ雛あり雪舞う雛の宵
遠く住む孫子を思う弥生かな
若き日の母を偲びぬ春炬燵

「四月句会」

種を蒔く股の間の小宇宙
単彩の山のあちこちこぼし咲く
生き生きと今日の始まる桜かな
夭折の友を偲びぬ犬ふぐり
交通安全旗も今日から新学期
壮大なパノラマ谷川花と残雪
天地の風に悩める杉の花
「待ってたよ」初音届きし施設かな
初音聞くじょうろの水はそのまに
草餅の上手下手よりうまいかな
星空と見ない人との花見酒
頑張ろう片栗の花咲き初めて